

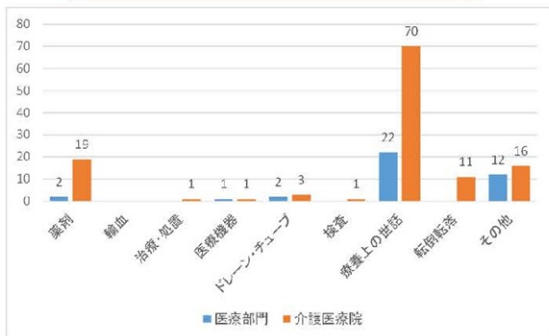
## 医療安全推進週刊について

厚生労働省では「患者の安全を守る」ことを中心とした総合的な医療安全対策を推進するため、2001年から各関係者の共同行動を「**患者の安全を守るための医療関係者の共同行動**(ペイシェント・セーフティ・アクション)」と命名し、様々な取り組みを推進しています。その一環として、医療機関や医療関係団体等における取り組みの推進を図り、また、これらの取り組みについて国民の理解や認識を深めて頂くことを目的として、11月25日(いい医療に向かってGO)を含む1週間を「医療安全推進週間」定めています。当院では11月を医療安全強化月間として各部門で目標を設定し取り組んでいます。

### 《医療安全11月強化月間目標》

|            |   |
|------------|---|
| 医局         | 入退院が多いので、患者取り違いのないよう患者確認を徹底する             |
| 1階病棟       | 医療安全と質の向上に努めるため、全スタッフがインシデント提出する          |
| 2階病棟       | 部屋を出る際の指差し呼称の徹底                           |
| 3階病棟       | インシデントレポートを一人1枚必ず出す                       |
| 4階病棟       | 転倒転落の件数を10月より1件でも減らす                      |
| 外来(検査・放射線) | 誤認防止に努め、名前(ID)確認をする                       |
| 薬剤室        | 調剤・監査を確実にを行うように努める                        |
| 栄養管理室      | 伝票発行の際は口頭で詳しく伝達する                         |
| 医事課        | 「5S」に取り組み、職場環境を整える事で時間のロス、ヒューマンエラーの削減に努める |
| 法人事務局      | 職場環境の整備                                   |
| 連携課        | 5S活動で病棟・デスク環境の改善や業務効率を図る                  |
| 包括支援センター   | 業務環境整備を徹底する                               |
| デイケア       | 利用者誤認を防ぐため、翌日の利用者予定者のダブルチェックを徹底する         |
| 訪問リハビリ     | 利用状況の変化に応じた確認の徹底                          |
| 訪問看護       | 医療安全の意識を持つために0レベルでのインシデント報告を一人1件挙げていく     |

### 8月インシデント・アクシデント



8月のインシデント、アクシデント総数は153件で、医療部門32件、介護医療部門121件でした。アクシデントはありませんでした。レベル0~1の報告が大半をしていますが、8月はレベル3aの報告が8件ありました。8件のうち、転倒事象は1件で後の7件は療養上の世話で起きています。日頃のケア方法に問題はなかったか、観察はできていたか、振り返りが必要です。

### 鮭ときのこの炊き込みご飯



<材料2人分>

米 1合(150g)  
 生鮭(皮、骨なし) 2切れ  
 生しいたけ 50g  
 マッシュルーム 50g  
 青じそ 千切り50g  
 ピザ用チーズ 35g  
 ★顆粒和風だし 小さじ1  
 ★酒 大さじ1  
 ★醤油 小さじ1

- ① 米を洗ってザルにあげ、30分置く。
- ② しいたけは石付きを切り落として薄切り、マッシュルームも薄切りにする。
- ③ 炊飯器に①と★を入れ、1合の目盛りまで水を加えて②と鮭、チーズを順にのせて炊飯する。
- ④ ③を器に盛り、青じそを散らす。

《ワンポイントアドバイス》

鮭は良質なタンパク質を含み、脂には脂質異常の改善に役立つDHAが多く、またカルシウムの吸収を高めるビタミンDが含まれ、チーズと摂ることにより骨粗鬆症の予防が期待できます。